

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成28年03月28日

計画の名称	綾瀬市における防災・安全の下水道												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	綾瀬市												
計画の目標	防災・安全のためインフラ再構築（老朽化対策、事前防災、減災対策）の実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,306	A	4,238	B	0	C	68	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	1.57	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R02末)
1	地震等の災害時における下水道機能の確保と下水道のライフサイクルコストを最小化するため、H28より管渠（汚水・雨水）の長寿命化を行い、R02までに実施率1.7%にする。 下水道管渠長寿命化実施率 対策済管渠延長（m）/長寿命化すべき管渠延長（m）	1%	1%	2%
2	地震等の災害時における下水道機能の確保と下水道のライフサイクルコストを最小化するため、H28より重要な管渠（汚水）の耐震診断を行い、R02までに実施率100.0%にする。 重要な下水道管渠（汚水）/耐震診断実施率 診断済管渠延長（m）/耐震診断すべき管渠延長（m）	14%	56%	100%
3	処理場の長寿命化計画の策定をH28から実施し、それらを基に順次処理場施設の改築・更新工事を行い、R02には40.0%に増加させる。 綾瀬終末処理場、長寿命化計画、処理場施設改築更新 改築更新済施設（棟）/全体施設（棟）	30%	35%	40%
4	処理場の耐震診断、耐震工事をH25から実施し、それらを基に順次処理場の耐震工事を行い、R02には75.0%に増加させる。 綾瀬市終末処理場、耐震診断、処理場施設改築 改築済施設（棟）/全体施設（棟）	40%	58%	75%
5	台風や集中豪雨により浸水する小園地区の浸水対策として貯留管の整備を行い浸水被害の解消を図り、R02には浸水対策実施率を100%にする。 浸水対策実施 対策整備済（m3）/計画貯留量（m3）	0%	100%	100%
6	台風や集中豪雨により浸水する蓼川地区の浸水対策として調整池の整備を行い浸水被害の軽減を図り、R02には貯留量整備率を5%にする。 調整池の計画量に対する整備率 対策整備済（m3）/計画貯留量（m3）	0%	0%	5%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	管渠(汚水)	改築	管きょ施設長寿命化	実施計画策定、改築	綾瀬市						135		策定済	
		下水道長寿命化支援制度																		
	A07-002	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	管渠(汚水)	改築	管きょ施設総合地震対策	耐震診断、耐震工事	綾瀬市						187		策定済	
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-003	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	終末処理場	改築	綾瀬終末処理場(水処理施設、沈砂池、ポンプ場等)	耐震診断、耐震工事	綾瀬市						1,212		策定済	
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-004	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	終末処理場	改築	綾瀬終末処理場(沈砂池設備、ポンプ設備、水処理設備等)	実施設計、改築・更新	綾瀬市						1,355		策定済	
		下水道長寿命化支援制度																		
	A07-005	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	管渠(雨水)	新設	蓼川地区浸水対策事業	調整池、実施設計、用地買収、整備	綾瀬市						277		-	
		通常の下水道事業																		
	A07-006	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	管渠(雨水)	新設	小園地区浸水対策事業	貯留管 1650、L=750m	綾瀬市						808		-	
		通常の下水道事業																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	終末処 理場	改築	綾瀬終末処理場(沈砂池 設備、ポンプ設備、水処 理設備等)	実施設計、改築・更新	綾瀬市						203		策定済
下水道ストックマネジメント支援制度																			
	A07-008	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	管渠(汚 水)	改築	管きょ改築更新	実施設計、目視点検、改築	綾瀬市						61		策定済
下水道ストックマネジメント支援制度																			
											小計						4,238		
合計																			
																	4,238		

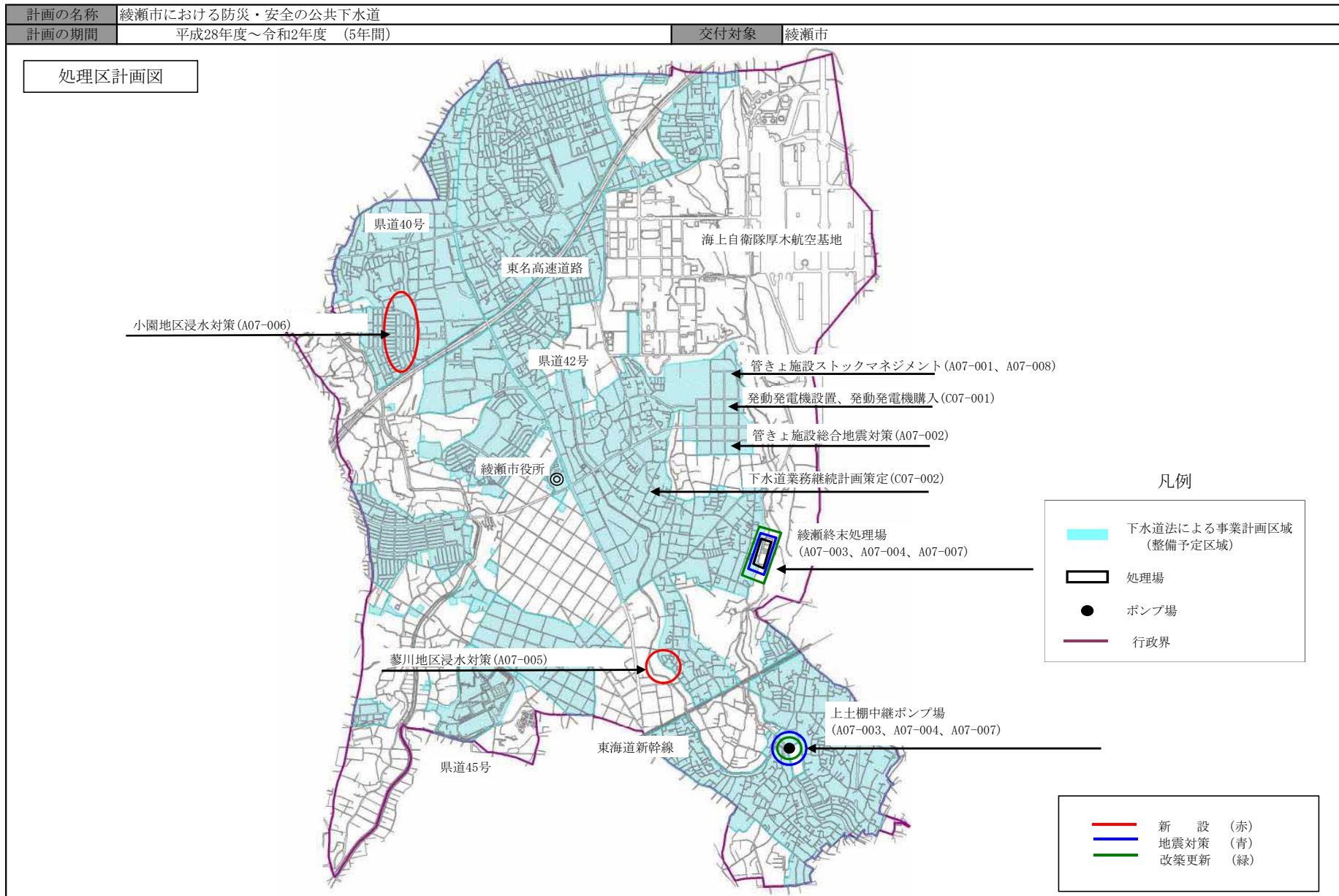
C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	-	新設	管きょ施設総合地震対策	発動発電機設置、発動発電機 購入	綾瀬市						40	-		
		大規模地震による停電時にマンホールポンプの電源として発動発電機を購入することにより速やかに且つ可能な限り下水道機能の維持・回復が可能となり、市民サービスの向上を図ることができる。																		
		下水道総合地震対策事業																		
	C07-002	下水道	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	-	-	下水道業務継続計画策定	BCP地震・水害編	綾瀬市						28	-		
		基幹事業と一体となって策定することで災害発生時における下水道機能の回復を迅速に行い、市民サービスの向上を図ることができる。																		
		下水道総合地震対策事業																		
											小計						68			
											合計						68			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	388	147	243	381	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	388	147	243	381	
前年度からの繰越額 (d)	0	142	0	59	
支払済額 (e)	246	262	184	339	
翌年度繰越額 (f)	142	27	59	96	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	5	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	1.13	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 防災



事前評価チェックシート

計画の名称： 綾瀬市における防災・安全の下水道

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
I. 目標の妥当性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
I. 目標の妥当性 定量的指標の明瞭性	○
I. 目標の妥当性 目標と事業内容の整合性	○
I. 目標の妥当性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
I. 目標の妥当性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
I. 目標の妥当性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○